

推薦絵本一覽

1 集計表（推薦者 五十音順）

推薦絵本			入替候補絵本	推薦者 (資料ページ)
タイトル	作者	出版社・価格（税込）		
そらまめくんの こしょこしょこしょ	なかや みわ：作	小学館 935円	もう おきるかな？	伊藤委員 (2ページ)
おべんとうバス	真珠まりこ：作	ひさかたチャイルド 990円	もう おきるかな？	中野委員 (2ページ)
のりもの のーせてのせて	三浦太郎：作	講談社 1,320円	でんしゃくるかな？	西澤委員 (3ページ)
こねこがにゃあ	ひろのたかこ：作	福音館書店 990円	いないいないばあ	藤沢委員 (3ページ)



2 推薦絵本・推薦理由等（推薦者 五十音順）

推薦絵本①	推薦者： 伊藤 直子 委員			
	タイトル	作者	出版社	価格（税込）
	そらまめくんのこしょこしょこしょ	なかや みわ：作	小学館	935円
	<p>●推薦理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そらまめくんとおまめのなかまたちの赤ちゃん絵本です。そらまめくんの赤ちゃんシリーズは他にも何冊ありますが、こども達が大好きな「こしょこしょ」のふれあいあそびの一冊です。 ・内容は繰り返しが多く、読みながら、体のいろいろなところをこしょこしょすると、親子や兄弟のみんなが笑顔になり自然にスキンシップすることができます。 ・この絵本を楽しんだ後に、通常のそらまめくんシリーズへつながりステップアップしていくことが想像されます。 			
(1) 現在の贈呈絵本と入れ替える場合				
<p>■ もう おきるかな？（文／松野正子・絵／藪内正幸 福音館書店 税込価格 990円）</p>				
(2) (1)の絵本を選択した理由				
<p>■ 現在配付している他の絵本に比べ配付冊数が少なく、保護者に人気の無い絵本であるから。</p> <p>■ 5年を目途に変更を検討ということで、それに該当している。</p>				

推薦絵本②	推薦者： 中野 明子 委員			
	タイトル	作者	出版社	価格（税込）
	おべんとうバス	真珠まりこ：作	ひさかたチャイルド	990円
	<p>●推薦理由</p> <p>「おべんとうバス」は絵もシンプルで見やすく、お弁当の食べ物たちが名前を呼ばれると「はい」とお返事して、次々にバスに乗車していく展開のお話です。読みきかせする母親が、おひざに座る赤ちゃんの手をとってお返事したり、月齢が進めば乳児が自分で手をあげて返事をし始めるなど、参加型の絵本としても親子で一緒に楽しむことができます。装丁もしっかりと丁寧に作られていて長く楽しめ、食育にもつながる面白さがあり、食べ物、のりもの、お返事も大好きな、乳児期の子ども達の発達を促し、愛着を育む絵本です。</p> <p>前任校では「おべんとうバス」に愛着と思い出がある学生が多く、音の鳴るおもちゃを製作した際にはバスと食べ物たちをフェルトで作ったり、本絵本をモチーフにエプロンシアターを工夫して作成した学生も居ました。「おひざで絵本」にぜひお薦めしたい1冊です。</p> <p>★お薦め絵本リストに掲載いただきたい絵本（2冊）★</p> <p>①「きんぎょがにげた」五味太郎著 福音館書店 990円 理由：「きんぎょはどこ？」と親子で指をさしながら楽しむ共感できる絵本は、赤ちゃんも大喜びすることをお伝えしたいです。</p> <p>②「おでかけ版 きんぎょがにげた」五味太郎著 福音館書店770円（14.6×13.8×0.7cm）理由：乳児期にも、親子で楽しくお出かけしてほしいという願いを込めて、外出時に持ち運びしやすいポケット版サイズの絵本があることを紹介したいです。</p>			
(1) 現在の贈呈絵本と入れ替える場合				
<p>■ もう おきるかな？（文／松野正子・絵／藪内正幸 福音館書店 税込価格 990円）</p>				
(2) (1)の絵本を選択した理由				
<p>■ 絵の表現がリアルなため、1歳過ぎた頃から興味関心が高まる絵本だと思います。</p> <p>6/26水長野市図書館に伺った際「おひざで絵本」推薦書籍コーナーで、唯一貸出されずに展示されていたことも考慮しました。</p>				

推薦絵本③	推薦者： 西澤 広美 委員			
	タイトル	作者	出版社	価格（税込）
	のりもの のーせてのせて	三浦 太郎：作	講談社	1,320円
	<p>●推薦理由</p> <p>毎日乗っている車の本であること。電車が選ばれているが、電車より身近に感じられ、親しめると思う。 色がはっきりしていて、白いページなのでよく見えると思う。 車に目と口があり擬人化されているが、逆に親しめるきっかけになると思う（ライト=目）</p>			
(1) 現在の贈呈絵本と入れ替える場合				
<p>■ でんしゃ くるかな？ （作／きくちちき 福音館書店 税込価格 990円）</p>				
(2) (1)の絵本を選択した理由				
<p>■ 推薦絵本と同じカテゴリーの絵本（例：言葉のリズムを楽しむ／食べ物／<u>乗り物</u>／動物）であるから。</p>				

推薦絵本④	推薦者： 藤沢 陽子 委員			
	タイトル	作者	出版社	価格（税込）
	こねこがにゃあ	ひろの たかこ：作	福音館書店	990円
	<p>●推薦理由</p> <p>親子の猫の日常が、優しい繰り返しの言葉の中で感じられる一冊。 愛らしい子猫の表情や仕草、「にゃあ」というかわいい鳴き声に子どもたちは魅きつけられ、一緒にかくれんぼをして子猫をみつけた気持ちになります。 親子で笑顔になれる絵本だと思ったため、推薦いたしました。</p>			
(1) 現在の贈呈絵本と入れ替える場合				
<p>■ いないないばあ （文／松谷みよ子・絵／瀬川康男 童心社 税込価格 770円）</p>				
(2) (1)の絵本を選択した理由				
<p>■ ロングセラー絵本であり、自身で購入する等すでにお持ちの家庭が多いと考えられるから。</p>				